

稀観書展示会「フランス人による日本論の源流をたどって」を開催しました

本学図書館は、恒例の稀観書展示会を11月29日（土）から12月5日（金）にかけて国際交流会館6階のユニバーシティギャラリーで開催しました。

なお、詳細につきましては14p～15pに掲載しておりますのでご覧ください。

『赤毛のアン』シンポジウムで図書展示を行いました

本学図書館は、昨年12月7日（日）に本学で『赤毛のアン』が出版されて100周年なることを記念して『赤毛のアン』シンポジウムが開催されたのに伴い、図書館が所蔵する『赤毛のアン』関係図書の中から日本語や英語をはじめ、フランス語、ドイツ語、中国語、イタリア語、ハンガリー語などの翻訳図書や研究書約100冊を森田記念講堂で展示しました。



シンポジウムでは、俳句コンテストの優秀作品の発表や、モンゴメリの孫のケイト・マクドナルド・バットラーさん、日本で『赤毛のアン』を最初に翻訳した村岡花子さんの孫の村岡恵理さん、さらにはノートルダム清心女子大学准教授の赤松佳子さんからスピーチがあり、その後、NHK教育TV英会話講師を務める松本侑子さんの講演がなされました。また、パネルディスカ

ッションでは、本学図書館長の下村秀則教授のコーディネーターのもと、活発に討論が行われました。

森田記念講堂内の展示コーナーには多くの方々がつめかけ、『赤毛のアン』人気の大きさを示していました。

就職関係図書の緊急増加収集について

本学図書館は社会の経済状況が悪化する中で就職活動が厳しくなっていることから、「就職関係図書」の緊急的な追加収集を行っております。

この分野の資料の収集は、これまで本学の後援会から頂いた補助金と図書館の独自予算の両方で購入しておりましたが、今回は年度途中でもあることから、図書館の独自の予算を投入して、この分野の資料を増加させているものです。

これらの追加資料は従来の「就職・資格関係図書」が置かれている第二閲覧室に、新たに仮設の書架を設けて配架しております。また、これまで書庫に置かれていた同じ分野資料も新規収集の資料と共に集中的に配架しております。今後もこの資料は学生の皆さんの必要性和利用度に応じて、さらに増加させていく予定ですので学生の皆さんには、可能な限り多くの資料を活用していただき、ご自分の目的を達成していただくようお祈りしております。

貴重書デジタルアーカイブに資料を4件追加しました

本学図書館ホームページの貴重書デジタルアーカイブに『和魯通言比考』をはじめ、『五方通語』、『絵入英語箋階梯』、『独逸文典字類』の4件を追加しました。このデータベースは資料の全文の画像を見ることができ、現在11件の資料が収録されています。